

# フェステナ・レンテ通信

(第113回) 2021 株式会社フェステナ・レンテ

Nov. きふ 岡松/作

Hp: <http://f-lente.com>

## 家づくりは"ば"まれ 急が



0120-18-9912

いえ こちいね!



今時バススピードで家づくりをやめます...

11月なのに

### 寒くないのだが..!?

こんちは!! いよいよ11月となりました。でも全然寒くないんですけど? 私、秋の服をあまり持っていないから困ります。2種類位をベビーローテしておりましたが、さすがに限界を感じて慌てて服を買ったりに行きました。昼間はそこそこ暖かいのに夜はちょっと寒い。場合によつては汗をかくので本当に難しい。ヘタにヒートテックを着ると暑くても脱げないし。今、秋なの? 今は冬なの? 何がなんだ、11月? 電気? ところで今日はお引き渡しがたくさんあります。毎週1件(碧知も含め)見学できるお客様があります。どのお家もバラエティに富んでいます。それが見学されると参考になると思います。



2021  
11月イベント  
\*完全予約です!!

岐阜市北一色(2世代)

6日(土)・7日(日)

13日(土)・14日(日)

20日(土)・21日(日)

岐阜市則武中(3世代)

岐阜市芥見(3世代)

お客様宅完成見学会が毎週続々!! 碧知県の見学は0120-18-9912へ

自宅の塗り壁の進行状況は...

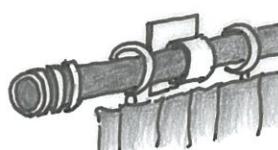
近所の元住官屋の登さんのおかげでリビングと玄関は完了いたしました!! やったね!! この先は2階のプライベートエリアに入ります。荷物の移動が大変なから厄介なわけですよね。それだけじゃなくて塗り壁の作業は塗る前の準備にとても時間がかかる。天井剥離剤に貼るからです。養生といわれる汚れないように何かかバーをするマスキングという作業と塗る材料がくつきやすくなるようシーラーを下塗りする作業、凸凹を平らにするパテ処理もある。自宅なのでパテ処理は超適当ですが、それでも手間がかかる。

お客様のお家はもっと神経を細かくキレイに仕上げていますが、それでもクロスの様にはいきません。塗り壁を採用する方には、仕上がりのデメリットをしっかりとお伝えしておかないとがかりさせてしまうので気をつけたいですね。

メリットは質感と空気の清涼感。これは後々実感できると鬼気と樂れます。このためにはといひながら? 休日にコツコツがんばります!!

**TOSO おしゃれ物干し  
ハンギングバー**

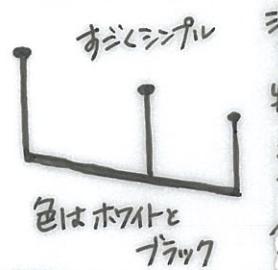
作り手でいるメーカー



おしゃれなデザインバーを作ります。

TOSOと言えば

おしゃれ洗濯金物を  
発売しません!!



すじシングル  
色はホワイトと  
ブラック



洗濯物を干す時は

吊るすのもオシャレ

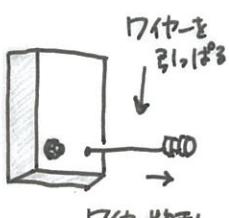
近頃、当たり前にたまってきた  
室内干し。ランドリーレムという  
考え方もありましたが、全ての人が  
そんな部屋をつくれない。  
どうしても人目につくところに物  
干しを取付する時は、二つには  
オシャレな物干しある。アイアンで  
白と黒。今ドキインテリアにも  
ピッタリ合うラインナップですね!

知っていろとトクする情報

家事とオシャレが融合?

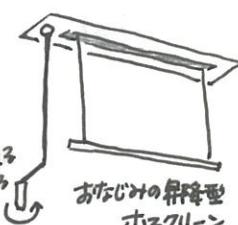
## 室内物干。実用からオシャレに。

今回はこの10年間、私が見てきた室内物干事情について書きまとめておきます。気楽に読んでくださいね。ちょっと前まで室内物干が配慮されることは“干せない時はサオ部分を立すくめなくできる”というニヒリティと思いま。例えはサオはどこかに置かれると、昇降に納まるとか、ワイヤーを巻きこめるとか。石垣が180cm~200cmの高さで横長のサオが視界に入るとうつおいです。サオは生活感強くてカッコ悪くないからだと思いま。ワイヤータイプは使わない時はスッキリ片付いますが、ナースさん掛けたと干わむとか



いちいち引張り出すのが面倒とか、使い勝手がイイイ良くな。でもまあ…外で干せない時だけだから、これでも良かったのだけれど、近頃は“外では干せない”

室内干しが日常となり、サオは365日出でいる状況になってしまった。ひなたとランドリーレム以外の室内物干にはオシャレさが必要になってしまった。とりあえ“手取り早く登場したのは“オシャレ物干サオ”です。今までのステンレスポールに、色がつい端部に飾りが付いてる。これだけでもまあまあオシャレにならうのですが、生活感は否めない。そこで出てきたのが、この四つで紹介した“そのままの状態でインテリアとしてカッコイイもの”正直、最初見たときは必要性を感じませんでしたが、リビングで干すやつは“もうサオの出し入れはいらないけれど、タオルものは取付けてない”という心境なのでしょうね。二三年位で、家事とインテリア、間取りが融合してきました。(コロナで急加速しましたね。) 家事も含めて人々が生活を楽むことが増えているといふことです。いよいよ、私たちのできることも増えています感じがしますね。



おなじみの昇降型  
ワイヤー